

企業×自治体×総合大学の連携で織りなす 「杏林型ウェルネスツーリズム」の発展と意義

日時・会場

要申込み・参加無料

2025年3月10日（月）16:00～

杏林大学井の頭キャンパス F棟3階309講義室

講演タイトル

産学官連携で切り拓く
東京発の地方創生モデルとウェルネスツーリズム

講演者



さとゆめ
LOCAL BUSINESS INCUBATOR

代表取締役

嶋田 俊平 氏



杏林大学
地域総合研究所
フォーラム
2025

駅とその周辺の
集落に点在する地域資源を“編集”し
地域全体を“一つのホテル”に見立てた
世界観をつくりだす。

沿線
まるごと
株式会社



2023受賞 JAPAN TOURISM AWARDS



←はとの

お申込みはWEBで
<https://business.form-mailer.jp/lp/319bd93b276029>

杏林大学 地域交流課
0422-47-8000(代)
9:00～17:00(平日)
9:00～12:30(土曜)



さとゆめ
LOCAL BUSINESS INCUBATOR



JR東日本



沿線
まるごと
株式会社



奥多摩町
Okutama Town

15:30	開場開始	
16:00	開会宣言	地域交流課長 天蔵 千晴
16:01	開会挨拶	地域総合研究所長 長島 文夫／杏林学園理事長 松田 剛明
16:05	杏林大学が考える地域連携のカタチ	杏林大学地域連携センター長 石井 博之
16:15	講演	(株)さとゆめ／沿線まるごと (株) 代表取締役 嶋田 俊平氏
16:55	学生報告	総合政策学部三浦ゼミナール 向山 瑠華さん
17:05	休憩	
17:15	パネルディスカッション	5名のパネリスト ■コーディネーター:外国語学部観光交流文化学科教授 古本 泰之
18:15	質疑応答	
18:20	閉会挨拶	杏林大学学長 渡邊 卓

■ **基調講演テーマと講演者ご紹介**

**テーマ:産学官連携で切り拓く、東京発の
地方創生モデルとウェルネスツーリズム**

プロフィール

- ・2004年、京都大学大学院農学研究科森林科学専攻修了。環境系シンクタンクに入社
- ・2013年、(株)さとゆめ設立、経営に参画
- ・2017年、(株)さとゆめ代表に就任
- ・2018年、ホテル開発・運営会社EDGE設立
- ・2019年、「NIPPONIA 小菅源流の村」開業
- ・2021年、JR 東日本(株)と共同出資で「沿線まるごと(株)」を設立



■ **「パネルディスカッションのテーマ」と「パネリスト」のご紹介**

テーマ:ウェルネスツーリズムをめぐる産学官連携の意義と可能性



田治米 伸康氏
(株)さとゆめディレクター



大友 智仁氏
東日本旅客鉄道(株)主任



溝口 謙太氏
沿線まるごと(株)コーディネーター



大串 清文氏
奥多摩町観光産業課長



石井 博之
杏林大学地域連携センター
センター長
保健学部 教授



小堀 貴亮
外国語学部
観光交流文化学科 教授

**パネルディスカッション
コーディネーター**



古本 泰之
外国語学部
観光交流文化学科 教授

